

⚠ 注意

- ・内部電子部品の破損を防ぐ為、電源を切り電源ケーブルをコンセントから外し、20秒以上経ってから作業を行って下さい。
 - ・ケースの角や内部の尖った所等で怪我をしないよう、必ず防護手袋を着用し、注意して作業を行って下さい。
 - ・電源を切った直後はパソコン内部に高温になっているパーツがある為、十分冷めてから作業を行って下さい。
 - ・内部電子部品の破損を防ぐ為、ケースなどの金属部分に手を触れて、静電気を逃がしてから作業を行って下さい。
 - ・金属の接点部分には触れないようにして下さい。皮脂などが付着する事により、接触不良の原因になります。
- 作業中は電子部品の破損しないよう、注意して作業を行って下さい。どんな小さな部品でも破損すると動作しません。

必要工具: プラスドライバー

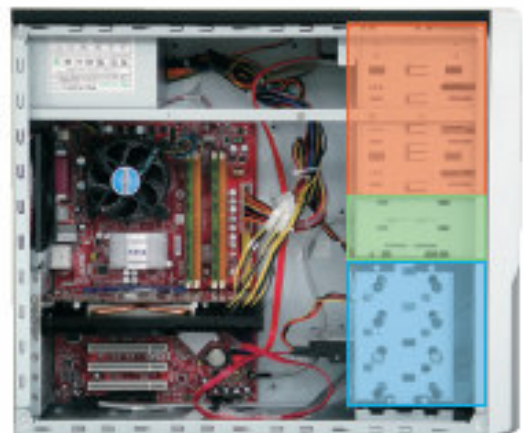
YM ミドルタワーケースのカバーの開け方

1. 「Prime パソコン」を背面から見て、向かって右側にあるネジを2本、外します。
2. 「Prime パソコン」を背面から見て、向かって右側にあるパネルを背面側へ1～2cm スライドさせます。
3. スライドさせたパネルを外側に外します。



YM ミドルタワーケース

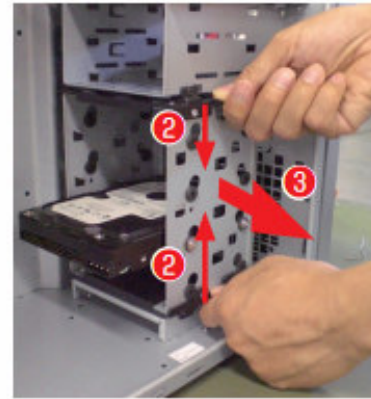
- 5 インチベイ×4台 (初期1台使用済)
3台増設可能
- 3.5 インチオープンベイ×2台 (初期1台使用済)
1台増設可能
- 3.5 インチシャドウベイ×4台 (初期1台使用済)
3台増設可能



YM ミドルタワーケースでのハードディスク交換方法

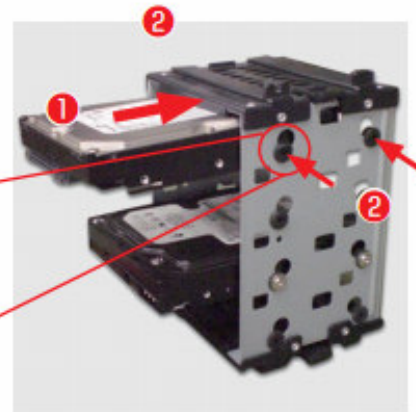
● シャドウベイを取り外す

- ①手廻ネジを外します。
- ②上下のラッチを内側に外します。
- ③②の状態で手前に引き出します。



● 交換ハードディスクを固定する

- ①交換ハードディスクを押し込みます。
ハードディスクのラベルが上に来る向きで押し込みます。押し込む際に防振用のゴムワッシャーが引っかかり易いので注意してください。
- ②交換ハードディスクをネジで固定します。
ハードディスクのネジ穴とネジ位置が合うように調整する。左右から2本ずつゴムワッシャーの穴を通してネジで固定します。使用するネジは専用ネジを使用します。ねじ山が途中までしか切られていないものです。



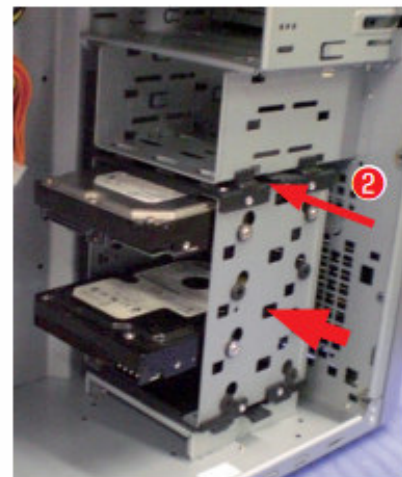
YM ミドルタワーケース
専用ハードディスクネジ

ゴムワッシャー

● シャドウベイの取付け

- ①上下のレールにあわせ押し込み、カチと音がするまで入れます。
- ②左上の手廻ねじを固定します。

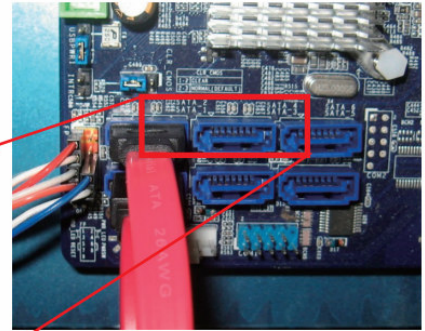
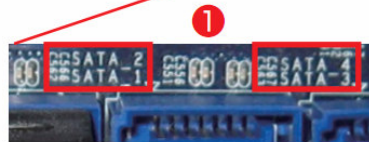
固定が完了しましたら
3ページ「ハードディスクを接続する」をご参照いただき、
シリアル ATA ケーブルと電源ケーブルを接続してください。



ハードディスクを接続する

● ケーブルを接続する

- ① マザーボードに新しいS-ATAケーブルを接続する。S-ATAケーブルをマザーボードのS-ATAのコネクタに接続します。コネクタには印刷番号が割り振られていますので数字の若い空きコネクタに接続します。



- ② ハードディスクのコネクタにS-ATAケーブル・電源ケーブルを接続します。



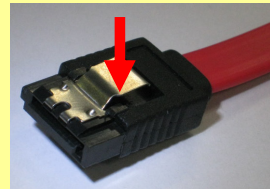
● Windowsでのハードディスク設定

ハードディスク接続後にWindowsにてハードディスクの設定を行ないます。

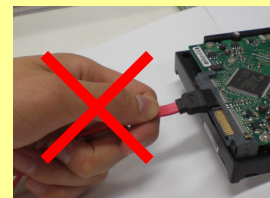
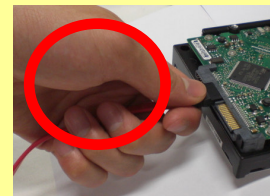
HDDのフォーマットについては、下記FAQをご参照下さい。
FAQNo.167773 Windowsパソコンの新規HDDの導入について
<http://faq2.dospara.co.jp/EokpControl?&tid=724730&event=FE0006>

交換作業時の注意

- ラッチ付きシリアルATAケーブルの注意
ラッチを押し必ず爪を外しながら、ケーブルを抜いてください。
※そのまま抜くとコネクタの破損の可能性があります。



- シリアルATAケーブルの抜き差し時の注意
抜き差しをする際は、コネクタを掴み抜き差しを行ないます。
※ケーブルを引っ張って抜くと破損の原因になります。



- ハードディスク取扱時の注意
ハードディスクの底面は、基盤が露出しています。
誤って素手で触らないようにしましょう。

